

H28年度 富良野市学校間連携会議総括評価にかかる事務局総括

【事務局に関わる意見・要望】

課題と改善方法より

○1-1-2(学校間連携会議の組織-役員体制について)

- ・現行を基本としながらも、他団体等との関係・状況を考慮してイレギュラー的なものも想定しておくことが、今後ますます重要となってきているのではないのでしょうか。

→次年度は現行どおりといたしますが、将来を見据え検討しなければならない事項と考えております。

○1-4,4-1(学校間連携会議の組織-特別委員会について)

- ・富良野市学校実務要覧の業務を部会の業務にしてほしい。携わっているメンバーとの打合せも行いにくく、作業が遅れがちなので。

→再編(見直し)により現行とした経緯あり、ただし見直しは必要と考える。特別委員会は継続し、特別委員会の代表に音頭をとっていただき、実務作業については全員で手分けし行っていく方向性ではいかがか。

○2-1-1(各会議-全体会議-会議の開催日程について)

- ・連携会議と特別委員会の同日開催を年に数回実施する。特別委員会の活動のために、開催時刻等を検討していく。

→現状の全体会議自体も長時間に及ぶため、今後検討を要する事項と考えます。例としては特別委員会で1学期中に方向性を決定し、集まって作業等行うのであれば長期休業中に行うなどが考えられる。それも改訂のポイントを絞って行う形ではいかがでしょうか。(一気に全てを、は現状難しいのでは)改訂のポイントについては希望を集約して行うことも考えられる。

○2-1-3(各会議-全体会議-活動計画について)

- ・年間活動計画の一覧表が出され確認しながら非常に仕事が進めやすかった。

→評価いただきありがとうございます。各学校で教育計画に反映させるとりくみをお願いいたします。

○5 全体に関わって

- ・本業の事務の多忙化が増していて、すべての事業に取り組む余裕や必要性があるのか論議しても良いのではと思います。

→現行を基本に、これ以上業務を増やさない事。状況に応じながら取捨選択も必要となるのではないか。

○5-1-3(事務局-事務局-富良野市学校間連携会議としての富良野スタンダード確立に向けた調査検討)

- ・非常に多忙な方が事務局を担っていただき感謝しています。ここの部分は各部会に任せつつも、全体、全員で動く(実践する)ことが重要です。今後に向けて、事務局から何らかのアクションは欲しいです。

→具体がはっきりと浮かびませんでした。調査等の実施や、運営計画と年間活動計画のモデルを作成し、各学校で入れていただくような事なのではないでしょうか？

○5-1-3(事務局-事務局-富良野市学校間連携会議としての富良野スタンダード確立に向けた調査検討)

- ・チーム学校やCS等を見据えて今まで連携会議で行ってきたことをより発展させなくてはならない。
- これまでどおり富良野市学校間連携会議を基軸に行っていきましょう。

フリーゾーンより

・〈前略〉一番不足しているのは「時間」です。上事協の研修課題に「ヒト・モノ・カネ」が出てきますが、よく言われている企業に必要な要素はこれにプラス「時間」と「情報」だそうです。情報を得るために時間が必要です。情報を得ることでお金の工面ができます。できるだけ会議の時間や調査物の合理化、短縮を行うよう努力をするという目標をもってはどうかと思います。(そのために「課題と改善方法」にあげたような事業の取捨選択等・・・)

・全体会議で確認し共通認識ですすんでいくことをこれからも大事にしていくことが必要だと思いました。

・チーム学校、タスクフォース、コミュニティスクール等の様々な環境の変化に対応するためには、学校間連携が必要だと改めて思うので、これからも頑張らなければいけないと思いました。

・各部会の活動について、何処までがこの部会でという部分がなくなってきたような気がします。部会の名称で活動を割り振りするのか、活動内容で仕事をする部会を決めるのかを考えてもいい頃ではないかと思います。

・情報部会の活動範囲は見直した方がいいのではと思います。特別委の中の、資料保管や様式等データ蓄積を含め、情報部会の範囲としてもいいのでは。

・就学援助制度について、制度内容や様式について見直しをおこなう体制をつくっていただきたいと思っています。現状では市教委任せになりがちで、充実・拡大を図るには限界があります。また、申請しやすい内容や、援助を必要とする子ども・保護者が支払いに困らないようにしていくためにも、市教委の担当者や医療費を担当している職員（主に養教かと思いますが）を交えた体制の構築をお願いします。

・今さらではありますが、連携会議で決まったことや調査など、各学校内で共有することを全体で今一度確認した方がいいと思います。連携だよりも掲載内容に限界があり、HPも閲覧しない方が多い状況で、情報共有を事務職員自身がおこなっていかないと、「なかなか連携会議で勝手に決めてる」みたいなことにならないかと。みなさんやっているとありますが、意思統一をかねて。

【事務局・次年度へ向けて】

現行を基本に、各種取り組みは共通認識・確認のもとに、全体のもの(仕事)として行っていきましょう。